## 囲碁·将棋大会

### 市実年囲碁会9月例会

次回は、11月1日(火)、11月15日(火)午前10時 受付締切により、市中央公民館和室で開催します。

	1位		2 位		3 位		
	1	松尾	文雄	岩谷	巌	菊池	猛
	2	魚住	洋二	佐藤	弘	田中	英則
	3	筧	芳武	山崎	和夫	東	治夫
	4	加村	光義	宮川	義信	山口	忠男
実 年 囲	5	宮原	竹夫	満生	忠雄	杉本	敞
囲	6	林田	健介	安田	礼一	須貝	健一
碁会	7	足立	文雄	鶴留	昭	中嶋	_
	8	花田	章	上野	象三	徳永	吉三
	9	徳部	正美	船津	正和	立野	義之
	10	堺	高之	平	輝美	荒巻	涉
	11	城野	正雄	大塚	俊一	高橋	享

### 連 東 輝雄 ☎43・1626

	福津市将棋同好会9月例会						
	1位		2 位		3 位		
Α	北原	靖三	石松	大明	滝口	純一	
В	川端	政憲	神尾	弘行	松田	滝男	
С	本村	弘	久田	直樹	秋山	元治	
D	工藤	工藤 幸夫		川上四男美		宗行	
Ε	梶木	繁實	吉田	弘	城戸	正隆	
F	安藤	正次	高田	治夫	田中	幸村	
演 士村 七行 ☎42.1200							

運 吉村 友行 ☎43.1308

## 福津市囲碁会9月例会

\_\_\_\_ 次回は、11月20日(日)午前10時受付締切により、 市中央公民館和室で開催します。

	10.1.人名及品相主(別准06.7。					
	1 位	2 位	3 位			
1	今丸 滇国	執行清春氫	菊地 猛七			
2	荻野 力四	福田豊四	箱島 孝四			
3	菅原勝弘四	横山 悟四	松田徳昭宣			
4	中嶋 孚国	小田邦彦〇	加村光義宣			
5	田中貞夫〇	井手美徳(三	折目 實色			
6	佐藤辰夫〇	安田礼一〇	水上重文〇			
7	満生忠雄〇	永島和美二	吉田弘実宣			
8	杉本 敞二	玉井國雄二	鶴留 昭二			
9	高島正憲彻	堺 高之物	柳田正尚彻			
10	山本正三⑤	城野正雄①	立和田實①			
連 今丸 滇 ☎43・3325 □は二段、②は2級						

## 津屋崎囲碁同好会9月例会

	/+/= "						
	―― 次回は、11月27日(日)午前11時から市文化会館で開催しま						
		1位	2 位	3 位			
	Α	菅原勝弘国	今丸 滇穴	船橋 雄四			
	В	林田健介宣	河野正廣〇	宮川義信包			
	С	佐藤辰夫〇	鶴留 昭二	吉武隼人〇			
	D	西住弘久①	城野正雄①	坂井 衛4			

## 【福間川柳会】

是々非々を語り絆を深く 婚活に誘われている秋の虫 吾亦紅静かに語る里の秋 日輪のようなト 番いい顔を鏡にキ 中原 藤本久美子 西 西村かおる 恵子 幸恵 和子

旬

【太郎丸俳句会】

日は西に一群赤き曼珠沙華 焼茄子や昭和の香り母の味 生きてゐて大波小波いわし 真子 藤冨 田中二吏子 敬明

デパ 古基に通じる径や猫じゃ 鰯雲すぐ折り返す渡し舟 竜口 薄 美津子 雅博

母のごとかな文字で書く種袋 トの屋上花壇鰯雲 畑迫 義文

畑迫みさを

厄年か地震原発台風も

独活の花初 末枯るる古風で優し のど 西山 しなや 塩毛 目代タカ子 典子 正治 信子 元子

見つけたることが自慢の鳥 十三夜街に鉄路の駅三つ 烏瓜出合ひてはす 友となり 三上 黒岩貴美子 貞子

祭り笛いつも手作り 天高し上棟式の槌の 朝市の野菜のしずく白露かな もぎたての唐きび重く阿蘇高原 す鍬に秋日のはね返る しの飯 原田 小林 田中 岡部ヤ 妻 松子

海

多佳子

花嫁は方言まるだし紅芙蓉

敬老日望郷父の写真拭く 月光にぬれる野に立ち無心な 鈴木 松尾

れて 修子

O

かたの協力

あって、週3回のう

木曜日のお昼の食事を出させて

、ます。

利用者のかたに料理の説

残さず

冬灘の夕日に鎧脱ぎしビル

谷埋めた霧の流れて芭蕉の忌

た時は本当にほっとします 心と体のよりどころとして、

笹舟に託す被災地への祈 秋の夜の私を揺らす風は誰 み子

厚化粧心の傷を隠すだけ 安井

**問い合わせ** 岩佐礼子☆42:6025の市民の皆さんのご参加をお待ちしています。

## 【津屋崎俳句会】

で献立を考えて調理するとなると

素人の私には大変難

いこと

量・のどごし

の時は良かったので

いてゆくわれを励ます秋の い娘の黒髪ゆ

山ふじ子

ように少しでもお役に立て

の会に安心

料理していきたいと思います

も努力と精進を重ねて楽

がん征圧の学習会

長い夜答えは出せず 犬は鳴っ 浩子

「福岡県政出前講座」実施のお知らせ

11月14日(日福岡県のが

午後2時30分

4 時 月

FAX43·2100 □ 43·2100

万物の皆生かされて放生会 室元松喜鱼

老

## 筋肉痛翌日にきてホット 空谷 久保山裕昭 林田恵津子 秀子 弘道

# 月10日です。 おいことがあります。

問い合わせ

# 地域婦人会だより

市民の皆さんの投稿コーナーです

-ビスの調理-あいの会」

て1年が過ぎました。お手伝いでのサービス調理を担当するようになったがたを支援しています。会のデイ地・福津市中央)は在宅でお困りのか 地域婦人会花見支部 永松百合子 会(所

ル・福津市中央) は左N PO法人福間ゆー デイサー

に携わって

広報ふくつ

広報ふくつ

「家庭料理を作る気持ちで良いで

ただき、

ボランティ

坂口 怜子

父母とくこれを開けば末っ子知らぬ野間 精

若き日の父母生き生きと在

し今年の夏

断の記憶薄れ

方木 修

俳句

【一般投稿】

大漁幟広がっている鰯雲

亡き父の日誌で知る嫁の 顏 寺嶋 幸子

人助けする顔でなし鼻の

廃屋の家根のかたむき鳥  $\coprod$ 隆

徳永タ

□は二段、②は2級

かたち崩れず夕風にあり焼け跡の土手に残れる縄の灰焼け跡の土手に残れる縄の灰

、木和彦

がり咲き に取れば紅

し残暑の中に

銭花

治代

今年の祈り被災地の友に

山﨑あつ子

たる名月に

レオシロイバ立野ゆ

ナか 0

友に見せれば笑い転げて古稀もすぎ孫の描きたる我の顔

同じ刻示さず

今日も過ぎゆく

七つある家の時計はどれひとつ

野部フ

クヨ

なたに供える秋もなかばぶ蘭の薄紫を束にして

四郎

朝刊に見る今日の良き日よ有終の美を飾りし魁皇関

短

【わたつみ短歌会詠草】

玄関先の蟻の行列

陽子

横綱連破晴れて大関

琴奨菊い

つも前向きがぶり寄

おさなごの鉛筆で引きし線のや

敏江

みの中にもみじ流れる

友とゆる

く車窓の景色変

りゆく

合せる (隅)

||花火大会|

長兄著す

再生の臭う粘土を捏ねるたのい鳥兔忽忽されどのんびりと

島崎

小さな草の花芽つけおる庭石のくぼみに枯れ葉つもり

敏子

**サ** 

ランシスコ)

一度ハ

ーフム

・ンで

宙

燃

ルフして滑って転び三五〇ド

阿部

英子

溜まりて白し桂浜の町夕ぐれて宿に戻れば靴底に

来客の合間に誉める初紅葉

小野むつ子

色鳥の遊び場なり

し父の墓

小松富佐子

原発思えば色あせて見ゆ

田はや豊かに

しげるも福島の

敝

ふじの

遺骨なき夫の命日散華せ

芙蓉

静子

大空を七色そめる夏の夜は倖せ願

【一般投稿】

短歌

敬老の日に子供会よりとどく

七福神のイラスト嬉しこの手拭山

本

夏枝

北富れい子

握手

したる掌大切に眺む

朝鮮王朝のドラマの王様その

イテ島しのび思ひ巡ら

荒らされ

し畑鹿垣を繕いぬ

つるみつお

木犀や忘れしことに気がつきぬ

【玄鳥俳句会】

寝息たしかめ安堵して去る真夜中に眠りし母に顔よせ

し母に顔よせて

壺に盛り差し夕べしぼめりはまぼうを一日花とは知りもせで

秋野菜蒔けと背を押す法師蝉

連 永島 和美 ☎52.5610